

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.331 2017.8.23 連絡先 402-1622 >

デマンドタクシー 実証運行調査 加太地区…地区外の方も利用できます

市交通政策課は、加太地区でデマンドタクシー(乗り合いタクシー)の実証運行調査を、8月1日から9月30日まで行っています。その内容は次のとおりです。

1、調査目的

交通不便地域の中でも、人口密度が少ない地域や需要の吸うく無い地域の住民が最寄りの駅まで移動するため、予約が入ったときのみ運行し、数人が乗り合わせることができる予約制タクシー制度導入の実証運行を実施し、本格運行での年間運航経費や乗車率、稼働率、収支の予測を行い、市の補助などを検討します。

2、調査内容

加太デマンドタクシー実証運行計画に基づき、予約のある停留所のみを運行し、あらかじめ定められた運行ダイヤと路線を運航する予約型区域運行での調査運行を行い、運行ダイヤ・停留所ごとの乗降人数・道路渋滞や走行環境・停留所周辺の安全性について調査を行う。

3、調査運行計画

(1)調査運行ルート ①小島住吉～大川～深山～城ヶ崎～加太駅 ②淡島神社～海水浴場前～加太駅 ③サニータウン北～サニータウン中～サニータウン南～加太駅

(2)調査期間 2017年8月1日(火)～9月30日(土) の61日間

(3)調査運行日 全日(土日・祝含む)

(4)調査運行本数 1系統につき4往復

(5)運賃 停留所間で異なる(1乗車200円～400円)

(6)停留所 10カ所

(7)使用車両 セダン型小形タクシー



(裏へ続きます)

みち子のひとりごと 歌うこと

教育のうたごえ祭典に参加し、数年ぶりに舞台上で合唱発表しました。私が所属するうたごえオーケストラのメンバーの創作曲、「雨の記憶」―戦時中、沖繩では14から17才の子どもたちが集められ、「護郷隊」として米軍と最後まで戦うために人を殺せる兵隊になるよう厳しく訓練された事実をもとに作られた歌―を、8人で歌いました。祭典に出ると決めたから2か月ほどの練習でした。前日までなかなか音が取れず苦労しましたが、本番では歌いながら聞き覚えのないハーモニウムと相まって泣けてきそうだったので、涙を抑えながら歌いました。

今回の発表会は予選も兼ねており、今度は日本のうたごえ祭典での発表の機会を頂きました。歌でメッセージを伝える、しかも「護郷隊」の事実を伝える歌は今はこの1曲しかありません。歴史を事実を伝えるために歌いたい、今はその気持ちです。



4、利用方法

①予約を入れる

和歌山第一交通（株）

452-2351

へ電話し、加太地区乗合タクシーを利用することを伝え、利用日、人数、時刻、乗車停留所、降車停留所を伝える。午前便の予約は前日の午後5時まで。午後便の予約受付は当日の午前10時まで。帰りの利用も予約が必要。

②利用する

予約時刻に予約停留所から乗車。乗車時に名前と降車停留所を告げる。運賃は乗車時に運転手に払う。

③予約の変更・取り直し

取り直しは1時間前までに連絡をする

5、その他

- ・加太地区以外の方も利用できます。
- ・予約は1週間前から



市では認知症の方を支える事業・サービスを行っています。

- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症カフェ
- ・ピアカウンセリングのつどい
- ・医師による認知症に関する相談
- ・認知症見守り支援員派遣制度
- ・認知症初期集中支援チーム
- ・徘徊高齢者支援サービス事業（GPSを使った位置検索サービス）
- ・認知症安心ガイドブック

それぞれの事業につきましては、地域包括支援課（435-1197）お問い合わせ、あるいは松坂までご相談ください。

第24回全国市民オンブズマン 和歌山大会

9月2日（土）13時～18時
3日（日）9時半～12時
県民文化会館

「村度」の闇に光を！ 権力のえこひいきをただす

今年は上記のタイトルで、オンブズの視点から森友・加計学園の問題に挑戦します。また、各自治体の「口利き記録制度」の実態調査のほか、政務活動費情報公開土ランキング、共謀罪、落札率などの調査の発表も行う予定です。さらに分科会（3日）は「えこひいき監視」「政務活動費」「カジノギャンブル」「町内会」の4テーマで行います。一般市民の方もご参加いただけます。参加費1000円です。お待ちしております。

第24回全国市民オンブズマン
和歌山大会現地実行委員会